



ユープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.62 2018年10月号

倉敷医療生活協同組合

ユープリハビリテーション病院

〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60

TEL 086-444-3212

老人保健施設 老健あかね

TEL 086-446-6541

ユープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。



写真1：まずは1階外来で歯科治療見学

中国・四国の各地から歯科医師7名、歯科衛生士10名、歯科技工士7名の総勢24名の学生が見学に来られました。各階に責任者を設け、なぜ歯科治療が大切となるのかを専門職の立場から説明しました。

〈歯科医師・歯科衛生士〉

1階フロア



写真2：2階リハビリフロアでは学生が嚥下マッサージを体験

当院では入院・入所時から歯科医師と歯科衛生士が無料で健診を行い、歯科に問題がある方へ治療を推奨しています。実際に4月から6月に入院された方の7割が健診を受け、治療に結びついた方は3割弱居られます。実際に1階の歯科ユニットで患者さんへ治療している様子を興味深く見学していました（写真1）。

歯科衛生士 政木 佳子

2階フロア

〈言語聴覚士〉



同フロアで栄養科手作りの嚥下食を試食

病棟では興味を持てるように紙芝居風に食べる事の大切さを伝えました。しっかりと食べている方は肺炎や転倒リスクが減り、健康寿命が伸びる事を昨今の研究結果（図1）を交えて伝えました。実際に寝たきりから歩けるまでになった方の部屋へ行き、本人からの体験談も聞きました。もう歩けないと言われた状態からここまで回復した事に驚いていました。その方も歯科治療を受け、無事に義歯が完成し、モグモグ食べるまでに回復しました。

病棟師長 山田小百合

3階フロア

〈医師・病棟看護師〉



3階回復期リハビリフロアでは歯科とコラボする手順を披露



図1：点滴・胃ろうより口の方が長生き
NHK総合クローズアップ現代 2010年3月4日放送「どう支える高齢者の“食”」より

学生の感想

病院での見学は初体験で新鮮な気持ちで参加できていました。今までは歯科医院に就職する事しか考えていなかった学生も就職の選択肢が広がったり病院の見学を通じて多職種連携の実態や歯科の必要性を身近に感じたとの感想を頂きました。

花壇整備

「ポーチュラカ」は花壇ボランティアの方々に、「マツバボタン」はチーム未来の方々にそれぞれ整備していただいております。いつもありがとうございます（事務長）



マツバボタン



ポーチュラカ

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

倉敷東支部が病院見学

8月1日倉敷東支部運営委員会で見学しました。以前から希望があり、やっと実現しました。とても見晴らしがよくきれいで暖かい建物でした。各階のイメージカラーは、地元の水島や倉敷を表わしている地域に密着していました。患者さんが、自宅に帰ってから生活に欠かせない調理や裁縫、洗濯などのリハビリが出来ると作業療法室や食事を楽しく美味しく頂ける温冷配膳車の導入など、細やかな配慮が随所にありました。もしもの時にはぜひ利用したいと思いました。

職員さんどうしの風通しに気を配り設計の段階から各エリアを担う方々が責任とこだわりを持って完成した病院、地域の方々も待っておられたとの事でした。お忙しい中、対応して下さいました。院長先生や岡本師長さん、有難うございました。

私たちも地域に期待される医療生協の活動をもっと頑張らなくては・・・と改めて感じました。

倉敷東支部運営委員 大成利恵子

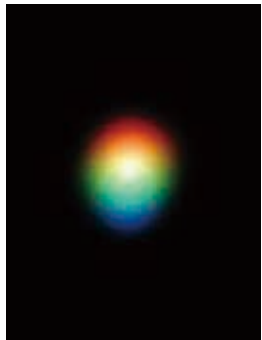


支部運営委員会の皆様 リハビリで在宅を支える仕組みを聴く（筆者：右から2番目）

「見えたら長寿」の「カノープス」を見つけよう

17階老健フロアから

「カノープス」は全天で2番目に明るい1等星です。ところが、南の空の低い位置にあるため、見つけにくく、中国では、カノープスを「南極老人星」と呼び、「この星を見ると寿命が延びる」という伝説があります。夜更け前に「カノープス」が南中する2月は、チャンスです。見つけて長生きに挑戦しましょう。倉敷医療生協の天文班は5月12日、老健あかねの最上階の窓辺で、「長寿星☆観望会」のリハールをおこないました。メンバーが大きな双眼鏡を用意し、窓ガラス越しでも、晴れたら見えることを確か



長寿星カノープス



水島港を臨む7階は絶好の観察スポット

横切って、真南（水島臨港鉄道の分岐点の方向）の空、水平線から約3度上を、ゆっくり西へ動くはず。望遠鏡で見ると、大気プリズムの影響で、「カノープス」は虹色に見えます。

倉敷医療生活協同組合 理事 大野 智久

原水爆禁止世界大会に参加して

今回初めて世界大会に参加しました。日本だけではなく各国の代表の方も多くおられ、平和についての様々な意見を聞き考えることができた学びの多い3日間でした。



当院から参加した新入職員3人（左から水川ナース、島山理学療法士、糸川ソーシャルワーカー）

特に印象に残っていることは、被爆者が言われた「生きていく間に核兵器のない平和な世界が見てみたい」と言う言葉です。世界で唯一の被爆国であり、その恐ろしさを知っている被爆者だからこそ、言葉の重みがとても伝わりました。私たちは彼らから直接話を聞くことができ最後の世代だといわれています。そんな私たちにできる事は、彼らの想いを受け止め、理解し、次の世代の人たちにその想いを伝えていくことだと思いました。

現在、自然災害により辛い思いをしている多くの人がおられます。しかし、核兵器は私たちの努力により無くすることができると信じています。今回参加させていただいたことをきっかけに、自分なりに学びを深めて、今私にできる事をしっかりとやりたいです。

コープリハビリテーション病院 医療福祉相談室 医療ソーシャルワーカー 糸川 菜月

新入職員紹介



コープリハビリテーション病院 事務課 メディカルサポーター 高田富実子



コープリハビリテーション病院 栄養科 炊事員 四角 成穂



コープリハビリテーション病院 4階病棟 介護福祉士 岩谷佐知子



○お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212（代表）
受付時間 平 日9:00～16:30
土曜日9:00～12:00
（日祝・年末年始を除く）
〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町 1-60
ホームページ
http://coopreha.jp/
メールアドレス
info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹舘 勝人

診療表					
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30～12:00 [086-444-3212]					老健あかね [086-446-6541]
外来	装具 外来	歯科	短時間 通所 リハビリ	短期集中 健幸アップ 教室	訪問 リハビリ
午前 9:00～ 12:30	14:30～ 15:00	午後 9:00～ 16:50	9:00～ 16:50	9:30～ 11:00	9:00～ 16:00
月			○		○
火	渡辺 (予約制)	(予約制)	○		○
水	飯塚		○		○
木	太田	(予約制)	○		○
金	飯塚		○		○
土				○	○

医療福祉相談・連携室			
相談 受付時間	平日	9:00～12:00	13:30～16:30
	土曜日	9:00～12:00	
	日・祝日	休み	